

**市の宣言**  
男女平等参画都市宣言  
非核平和都市宣言  
青少年健全育成都市宣言  
交通安全都市宣言

9月1日(日)  
市内全域で

# 総合防災訓練

～自分達のまちは自分達で守ろう～



昨年の防災訓練

## 訓練の想定 9月1日(日)

【警戒宣言発令に伴う対応訓練】

想定(東海地震)  
午前8時30分、警戒宣言発令

【地震対応訓練】

想定(直下型地震)  
午前9時、駿河湾沖を震源とするマグニチュード8の大規模地震が発生  
同じく午前9時、市内南地区で、直下型地震が発生、規模はマグニチュード7.2、震源の深さは約20キロメートルと推定され、震央の半径20キロメートル以内では「震度6～7」が観測された。

空前の被害をもたらした関東大震災から79年。この教訓を生かすため関東大震災のあった9月1日は「防災の日」に定められています。時と場所に関係なく襲ってくる災害に対して日ごろから備えをすることが、被害を最小限に抑える有効な手段となります。今年も市では9月1日に市内各区域で総合防災訓練を行います。この機会に家族ぐるみ、地域ぐるみでぜひ積極的に参加して下さい。

お問い合わせは、防災課(☎724・2107)へ。

地域の自主防災組織による訓練で、市内で大きな地震が起きたことを想定し、各地域の指定避難場

### 市内全域での訓練

南地区に甚大な被害が生じたことを想定して、鶴間公園をメイン会場として行います。起震車による震動体験、煙体験など実際に体で覚える体験コーナーが設置され、また、消防署・消防団指導による消火訓練や応急救助訓練、救助資機材を使った救出救助訓練なども行われます。そして医師会・歯科医師会による救護所の設置、ライフラインの復旧、相模原市等による援助物資搬送、ジャパンケネルクラブ等による救出救助・人命検索など、様々な訓練が行われます。

### 鶴間公園

### 災害拠点での訓練

町田市では、昭和38年頃から大規模団地の開発や宅地造成が盛んになり、人口が急増しました。現在、人口は39万人を超え、首都圏の中核都市となっています。



## 日頃から災害に対する心構えを

町田市長 寺田和雄

町田市では、昭和38年頃から大規模団地の開発や宅地造成が盛んになり、人口が急増しました。現在、人口は39万人を超え、首都圏の中核都市となっています。

設、公共施設の耐震改修、自主防災組織の育成強化等を積極的に進めてきました。市民の皆様方には、防災週間に限らず、日頃から避難先の確認や

判断と冷静な行動が取れるよう自主防災組織の体制を確立しておくことも大切です。災害時には、隣近所の助け合いが大切となることはいうまでもありません。もちろ

限りに食い止める力ともなるといえます。東京周辺で大きな被害をもたらした関東大震災以来すでに79年を経過し、関東近辺での地震は、いつ起きてもおかしくない状態だとされています。阪神淡路大震災からも7年が経過していますが、当時の教訓を忘れることなく、「災害に強いまちづくり」を目指してより一層努力してまいります。市民の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

### 各家庭での訓練

所を中心に行われます。自主防災組織が自ら立てた計画にそって、応急救護、初期消火訓練などを行います。また、町田第三小学校など6か所の指定避難所では、近隣の自主防災組織と協力して、実践的な避難所開設運営訓練が行われます。このほかに、JR・小田急線町田駅及びその周辺において、構内の混乱を防止するための訓練と減速走行訓練が行われます。

### 警戒宣言発令後

市は警戒宣言の発令を関係各機関に連絡します。これを受けて各機関は初動措置訓練などを行います。

市、消防署、消防団は市民に警戒宣言発令の広報などを行います。自主防災組織内では役割分担に従い、地域住民に情報を伝えるなどの活動を行います。

各家庭では、警戒宣言の合図(サイレン)に合わせて火の元の

### 訓練開始の合図としてサイレンが鳴ります

警戒宣言と地震発生の際として、市役所、市立小中学校、市の施設、公園など226か所の固定系防災行政無線、消防署、消防団の消防器具置き場でサイレンが次のとおり鳴ります。

### <サイレンの鳴らし方>

警戒宣言の発令 午前8時30分に45秒間のサイレンが3回鳴ります。

地震の発生 午前9時に30秒間のサイレンが1回鳴ります。

サイレンに合わせて訓練にご参加下さい。

### 地震発生後

点検、身軽な服装に着替える、非常用持ち出し品確認、消火器・消火水の確認、家族そろって防災会議を開くなどの訓練を行って下さい。

避難する際には、地区内の災害弱者の安全確認と避難の手助けなどの訓練も行なって下さい。また、避難所では、隣接の自主防災組織と協力して、バケツリレーや初期消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練などを行いますので、参加して下さい。

各地区の訓練が始まります。各家庭では、ガスの元栓を閉め